

共同参画

女性参画には手だてを！

町長／全体的に整理が必要



木下敬子議員

木下 個性や能力を活かした役割分担が必要。衛自連の役員や、公民館など組織の中の女性委員の位置づけを明確に。

町長 現在、男女共同参画プランの策定に取り組んでいます。

女性の果たす役割については、十分に認識していますので、今後、組織における見直しも含め、全体的に整理していきたいと考えています。

女性組織の育成を

町長／地域づくりに必要

木下 今こそ、共生協働の精神が必要。女性組織の育成を図るとあるが、

おごじよ会も任期切れで解散。真に女性の声を聞く姿勢があるのか。

町長 少子高齢化が進む今、地域づくりを進めていく中で、共生協働が問われています。

組織の協力をいただき、実行性のあるものになります。

おごじよ会からいただいた提言書は、各課との協議を行い、町の取り組みの方策として提示します。



町長に提言書を手渡すさつまおごじよ元気会



田中伸一議員

交流

グリーン・ツーリズム推進策は

町長／農家民宿を推進

田中 町が進めている都市と農村との交流、グリーン・ツーリズムの取り組みについて、町長は今後どのように進めるか。

町長 今、グリーン・ツーリズムの需要が高まっていると言われております。

本町でも、久富木の一宿一飯等で実施されていますが、関係法等の許可が必要なことから、簡易宿泊所の営業許可の取得を支援し、農家民宿を推進してまいります。



受け入れ農家と参加者による夕食交流会（久富木地区）